

芸術文化選奨

受賞年度：令和3年度

受賞区分：文化新人賞（個人）

氏名又は団体名	かわむら しんのすけ 河村 眞之介		
代表者(団体のみ)		設立年(団体のみ)	
住所	名古屋市	会員数(団体のみ)	
ホームページ			

受賞時の業績概要

分野：能楽

能楽大鼓方石井流の河村総一郎氏の二男として生まれる。父の指導の下、大鼓の技芸を習得し、11歳での初舞台以降、着々と修業を重ねてきた。平成8年には技芸向上と普及を目指し、若手能楽師と能楽「鏡座」を結成した。平成21年からは能楽普及を目的に、「能の旅人」を結成し、年1回の公演を中心に活動している。名古屋を中心に県内外の公演に多数出演するほか、海外公演にも参加するなど活躍の場を広げている。大曲、秘曲といわれる難易度の高い曲を依頼されることも多く、本県芸術文化の向上に貢献し、今後もその活躍が期待されている

経歴・業績・近年の活動内容

【略歴】

昭和39年11月 名古屋市に生まれる
昭和62年3月 名城大学工学部建築学科卒業
平成7年2月 名古屋市芸術奨励賞受賞
平成16年9月 重要無形文化財能楽総合指定認定
平成17年2月 名古屋市民芸術祭賞受賞（第8回能楽鏡座公演）

【近年の活動内容】

能の旅人公演「望月」（名古屋能楽堂）（令和元年9月）
名古屋能楽堂定例公演3回、豊田市能楽堂自主公演1回など、25公演に出演（令和2年）
能の旅人公演「清経 恋之音取」（名古屋能楽堂）（令和3年6月）
名古屋能楽堂定例公演4回、豊田市能楽堂自主公演2回など、39公演に出演（令和3年）



叶石会発表会（令和3年）